

奇跡の山 さよなら、名犬平治 (1992)

メディア 映画

ジャンル

製作国 日本

色彩 Color

時間 112分

初公開日 1992/04/18

【解説】

坂井ひろ子の児童文学『ありがとう！山のガイド犬「平治」』を、水島総が脚色・監督。映画初主演の中江有里が、犬との信頼関係の中で前を向いて歩くようになる少女を好演した。

牧村敦子は父の浮気、両親の離婚、母親の自殺など度重なるショックに耐えきれず、失語症になってしまう。母の故郷に残る決意をした敦子は、母の自殺場所にいた子犬を平治と名付け飼い始めた。敦子を温かく見守る祖父の谷口清三は、平治をガイド犬として育てるべく訓練を開始。敦子の父の弘は新しい家族との生活を送りながらも、妻の自殺の原因と敦子が声を失った原因が自分にあるのではないかと考えていた。新しい子供の写真を送ってみたものの、敦子は父を許せず写真を燃やしてしまう。

【クレジット】

監督	水島総
製作	並木章 軸屋真司 田久保正之 山本一夫
プロデューサー	金澤清
原作	坂井ひろ子
脚本	水島総
撮影	加藤雄大
美術	育野重一 藤原和彦
編集	小川信夫
音楽	荻野清子
助監督	木戸田康秀 河村毅
出演	中江有里 渡瀬恒彦 烏丸せつこ 斉藤隆治 寺田農 レオナルド熊 Leonardo Kuma 久野綾希子 菅原文太